



期 日 令和4年2月24日

場 所 宇佐市立 安心院中学校

参加者 安心院中学校2年生38名

宇佐市立安心院中学校の2年生を対象に、将来の仕事や今後の進路選択に役立てて頂くため、同校卒業生を含む関係団体の皆さんと共に職業講話を行いました。

郷土の歴史について学んだ後、建設業の役割や仕事内容のほか、ICT施工など最新の土木技術について説明しました。当事務所からも若手職員が志望動機や仕事のやりがいについて紹介しました。



関係団体 県立歴史博物館、宇佐市役所、測量設計コンサルタント協会宇佐支部、建設業協会宇佐支部（説明順）

## 【 職 業 講 話 の 様 子 】



## 【 生 徒 さ ん か ら の 感 想 】



後日、生徒のみなさんから感想が届きました。

「宇佐市に九州で最も古い古墳があることを初めて知った。」

「古代の街道が現在も道路として利用されている事に驚いた。」

「日常生活を支える土木の大切さを理解できた。」

「重機の自動化の話が興味深かった。」などの感想が書かれていました。

また機会があれば、今度は現場を見学してもらい、土木により興味を持って貰えると良いなと思います。

授業の後、生徒さんから  
お礼がありました。